

No	項目	記載項番	質問内容	回答
1	仕様書 P. 5	第1章 総則 20. その他 (1)	「通信手順やデータフォーマット等をもれなく図書に記載すること。」とあるが、当社非公開情報が含まれるため、外部接続するインタフェース部分のみとしてよいか。	仕様書のとおりとする。 なお、本システムの引渡後に、当県が本システムの展開及び拡張のために必要となる具体的な理由と部分を示して問い合わせた場合には、図書に記載のない情報について合理的な範囲内において当県が無償で提供を受ける権利を保有する条件で応札すること。
2	仕様書 P. 8	第2章 多重無線設備 4. 機能 (2) 災害・故障への高い耐性	「災害や装置故障時においても通信可能な伝送路を継続的に確保する。」とあるが、各機器への要求される仕様・性能等は、第4章の機器仕様を満足することで満たすと考えてよいか。	第4章に限定することなく、仕様書に記載する内容を満たす必要がある。
3	仕様書 P. 11	第2章 多重無線設備 5. 機器構成表	7.5GHz帯多重無線装置（26Mbps）合計22台のうち、18台は簡易多重でも可能とある。簡易多重を採用した場合、乾燥空気充填装置の台数や工事設計書における材料の数量等が変わるが、応札者が採用する無線システム構成による数量による積算で応札してよいか。	仕様書「第2章 多重無線設備 2. 基本方針」に記載のとおり、機器承諾時の協議で妥当と判断できれば、設備の仕様及び構成等を変更して承諾するが、請負者の都合による増額変更を認めず、逆に減額があれば設計変更の対象とする。
4	仕様書 P. 12～P. 13	第2章 多重無線設備 5. 機器構成表 表2-1 無線回線諸元表	記載の送信出力（dBm）は、固定減衰器による減力前の送信出力と考えてよいか。また、18GHz帯の場合は、ATPC稼働時の最大出力値と考えてよいか。	お見込みのとおり。
5	仕様書 P. 16	第4章 機器仕様 1. 多重無線 (2) PoE インジェクタ	仕様書にはPoEインジェクタとあるが、図面では「PoE HUB」になっている。システム的にはPoEインジェクタで問題ないと考えているが、どうか。	お見込みのとおり、PoEインジェクタが正しい。
6	仕様書 P. 21	第4章 機器仕様 1. 多重無線設備 (10) 7.5GHz帯多重無線装置 (26M)	送信出力0.1W（20dBm）以下とあるが、固定減衰器で減力した後の出力か。	「0.1W以下」は誤りで「1.0W以下」が正しい。いずれにせよ、無線装置の送信出力を必要に応じて固定減衰器またはAPCによって回線設計の値に設定することにより、多重無線通信路が構築できれば差し支えない。
7	仕様書 P. 33	第6章 移行計画 2. 移行作業	多重無線装置を更新するために必要となる迂回路（LTE又は無線LAN）は、和歌山県消防救急デジタル無線システム・県多重無線網付帯設備再整備工事で準備する回線を利用すると認識でよいか。	お見込みのとおり。 なお、消防救急デジタル無線システムで使用可能なネットワーク帯域は最大で約10Mbpsとする。
8	仕様書 P. 33	第6章 移行計画 2. 移行作業	仕様書の移行作業にもある通り、迂回路でLTEを選択した場合、SLAはキャリア（LTE回線）の仕様に準拠することでよいか。	消防救急デジタル無線システムで使用可能なネットワーク帯域を最大で約10Mbpsとして仮設回線を構築するが、仮設回線の具体的な提供方法については、着工後の協議により決定する。
9	工事設計書 P. 11	第4-1 内訳書 発生品収集運搬処分費	産業廃棄物処理費 混合廃棄物 の内訳を示されたい。	混合廃棄物としては、本工事で発生する撤去機器及び撤去材料（導波管、同軸ケーブル、各種ケーブル、金物類等）を計上している。図面及び設計書から判断して必要な費用を計上して応札すること。 なお、詳細については請負者に開示するが、設計数量から大きく変更しなければならない場合は、設計変更の対象とする。
10	その他		石綿含有建材の有無の調査結果の提供があるか。提供がない場合の調査と対策は設計変更の対象となるか。	石綿含有建材の調査については、法令に従って請負者が実施すること。 参考として、建設時期から考えて調査対象になると思われる施設を別添に示すので、各施工箇所における施工内容を考慮して必要となる調査費用を計上して応札すること。 但し、石綿含有建材の処分費用及びやむを得ない事情により想定外の調査が必要になった場合の調査費用は、設計変更の対象とする。

石綿調査対象可能性施設情報

No	局名	No	局名
1	和歌山市役所	21	日高振興局
2	海南市消防本部	22	槇山中継局
3	和歌山市消防局	23	西牟婁振興局
4	県庁南別館（県調整本部）	24	防災航空センター
5	那賀振興局	25	塩津中継局
6	ドクターヘリ運航センター	26	塔石中継局
7	那賀消防組合本部	27	太地町役場
8	那賀消防組合南署	28	大雲取中継局
9	伊都消防組合本部	29	東牟婁振興局
10	伊都花園中継局	30	新宮市消防本部
11	伊都振興局	31	新宮医療センター
12	橋本市消防本部	32	北山村役場
13	伊都振興局	33※	紀美野町消防本部
14	高野町消防本部	※紀美野町消防本部はR 7年度に庁舎移転予定であり、調査対象から外れる可能性あり。	
15	有田振興局		
16	生石中継局		
17	日高広域消防事務組合本部		
18	西山中継局		
19	御坊市消防本部		
20	犬ヶ丈中継局		